

令和5年度 事業報告

世界の人々と共生し交流する活力ある地域づくり事業

A. 多文化共生の推進

1) 多文化共生・国際理解講座

(1) 青少年国際理解講座

県内の子供たち等に様々な国の文化に触れる機会を提供することによって、国際理解を深めるとともに地域の国際化推進に寄与することを目的とし、県内在住のJET青年や外国人住民を講師に、参加体験型の国際交流プログラムを実施した。

実施日	行事名	参加者数 (名)
令和5年8月7日(月)	学ぼう！遊ぼう！世界体験旅行！ (中国、韓国、オーストラリア、スリランカ、アルゼンチンの文化紹介/小学生対象) [於 長崎市]	34

(2) 地域住民多文化共生・国際理解講座

日本人住民と外国人住民との相互理解を深め多文化共生の社会づくりを推進するため、やさしい日本語講座や多文化共生講座を開催した。

実施日	行事名	参加者数 (名)
令和6年2月13日(火)	やさしい日本語講座「日本語で外国人住民と話しましょう」 (外国人出身国：中国、ニュージーランド、アルゼンチン) [於 長崎市]	11
令和6年3月14日(木)	多文化共生講座「事例から学ぶ 増える外国人住民への市役所・町役場の対応」 [於 長崎市]	13市町職員等 34

2) 長崎県外国人相談窓口

外国人住民が安心して安全に生活できる共生社会を推進するため、生活や仕事などの適切な情報を速やかに得られるよう面談や電話による多言語での相談対応を行った。

相談実績

対応言語	英語、中国語、韓国語、ベトナム語など22言語
専門家による相談会	毎月第4土曜日 13:30~16:30 (計12回)
出張相談会	諫早市(12/15)、大村市(2/22)で開催 (計2回)

相談件数	249 件
相談者の出身国	ベトナム、アメリカ、中国、韓国、フィリピン ほか
相談内容	在留手続、雇用労働、医療、身分関係（離婚等）など

3) 地域日本語教育推進事業

外国人住民が地域の方とつながり、地域で安心して生活、活動できるよう、地域日本語教室の設置を促進した。今年度は日本語ボランティア養成講座を 6 市町で新たに開催したほか、モデル教室、日本語ボランティアフォローアップ講座を実施した。

【日本語ボランティア養成講座】

実 施 日	行 事 名	参加者数・延数 (名)
令和 5 年 10 月 15 日(日)	日本語ボランティア養成講座（第 1 回） （テーマ：文化・多文化・多文化共生とは～ 長崎での取組を考える～） ※オンライン開催（6 市町合同）	48
令和 5 年 10 月 21 日(土)	日本語ボランティア養成講座（第 2 回） （テーマ：コミュニケーションの工夫 や さしい日本語で話すこと） ※オンライン開催（6 市町合同）	45
令和 5 年 10 月 28 日(土)	日本語ボランティア養成講座（第 3 回） （テーマ：身近な地域の外国人住民を知 る） ※オンライン開催（6 市町合同）	45
令和 5 年 11 月 4 日(土) 令和 5 年 12 月 16 日(土)	日本語ボランティア養成講座（第 4・5 回） 日本語で外国人住民と話す交流会①・② [於 西海市]	ボランティア：29 外国人住民：24
令和 5 年 11 月 5 日(日) 令和 5 年 12 月 3 日(日)	日本語ボランティア養成講座（第 4・5 回） 日本語で外国人住民と話す交流会①・② [於 東彼 3 町（東彼杵・川棚・波佐見）]	ボランティア：31 外国人住民：21
令和 5 年 11 月 12 日(日) 令和 5 年 12 月 10 日(日)	日本語ボランティア養成講座（第 4・5 回） 日本語で外国人住民と話す交流会①・② [於 松浦市]	ボランティア：12 外国人住民：11
令和 5 年 12 月 2 日(土) 令和 6 年 1 月 27 日(土)	日本語ボランティア養成講座（第 4・5 回） 日本語で外国人住民と話す交流会①・② [於 雲仙市]	ボランティア：22 外国人住民：37

【モデル教室 ①】（令和４年度事業開始 自治体）

実 施 日	行 事 名	参加者数・延数 (名)
令和５年５月１４日（日） ～ 令和６年２月１１日（日）	モデル教室（第１回～第１０回） （テーマ：自然、祭り、防災、スポーツと 礼節、書初め 等） [於 島原市]	ボランティア：６８ 外国人住民：１１８
令和５年５月２８日（日） ～ 令和６年３月２３日（日）	モデル教室（第１回～第４回） （テーマ：ジェスチャー、食べ物と食事の マナー、みかん狩り 等） [於 長与町]	ボランティア：１８ 外国人住民：１１
令和５年５月２９日（月） ～ 令和６年２月４日（日）	モデル教室（第１回～第１０回） （テーマ：ジェスチャー、日本での暮らし、 病院、料理 等） [於 南島原市]	ボランティア：８１ 外国人住民：４３
令和５年６月４日（日） ～ 令和６年３月１１日（月）	モデル教室（第１回～第７回） （テーマ：やさしい日本語朗読、方言と標準 語、ごみの捨て方 等） [於 新上五島町]	ボランティア：３３ 外国人住民：１０４

【モデル教室 ②】（令和５年度事業開始 自治体）

実 施 日	行 事 名	参加者数・延数 (名)
令和６年２月４日（日）	モデル教室（第１回） （テーマ：書道） [於 松浦市]	ボランティア：７ 外国人住民：８
令和６年２月１７日（土）	モデル教室（第１回） （テーマ：食べ物） [於 雲仙市]	ボランティア：６ 外国人住民：１２
令和６年２月２５日（日）	モデル教室（第１回） （テーマ：世界の遊びやゲーム） [於 西海市]	ボランティア：１１ 外国人住民：８
令和６年３月３日（日）	モデル教室（第１回） （テーマ：お茶） [於 東彼３町（東彼杵・川棚・波佐見）]	ボランティア：８ 外国人住民：１０

【日本語ボランティアフォローアップ講座】

実 施 日	行 事 名	参加者数 (名)
令和6年2月3日(土)	日本語ボランティアフォローアップ講座 内 容：やさしい日本語の復習 モデル教室の活動状況の共有 外国人住民による母国の文化紹介 参加者：モデル教室の日本語ボランティアや日本語ボランティア養成講座の受講者	27

4) 外国人コミュニティ交流会

県内の外国人住民が安心して生活できるよう支援するため、県内外国人コミュニティのキーパーソン等との交流会を開催し、外国人住民に関する情報交換・情報提供を行った。

実 施 日	内 容	参加国数
令和5年6月14日(水)	第1回交流会 テーマ：外国人コミュニティ、長崎での生活、日本語の読み書き、子育てなど	1 (スリランカ)
令和6年3月22日(金)	第2回交流会 テーマ：外国人コミュニティ、長崎ネパール協会の設立、長崎での生活、在留資格など	1 (ネパール)

5) 生活ガイドブック等の配布

外国人にとって長崎県での生活の一助となるよう、生活に役立つ情報などを多言語（日本語・英語・中国語・韓国語・ベトナム語）でまとめた冊子など合計1,030部を県内の外国人住民及び関係機関に無料配布した。

無料配布した冊子

「ながさき生活ガイドブック」「知っておこう！災害が起こるその前に!!」

「病院に行く時につかう本」

6) 日本文化体験教室

県内に在住する留学生や外国人を対象に、伝統的な日本文化に実際に触れ、日本に対する理解を深める機会を提供した。

- ① 事業名 「筆ペンで暑中見舞いを書こう！」
開催日時 令和5年8月5日(土) 13:30～15:30
場 所 (公財)長崎県国際交流協会 交流フロア

参加者数 外国人住民：12名（中国3、台湾1、ミャンマー1、カザフスタン1、イタリア1、ザンビア1、ケニア1、ガーナ1、アメリカ1、アルゼンチン1）
日本人住民：2名 計14名

②事業名 「着物の生地で かんざし作り！」
開催日時 令和6年3月3日（日）13：30～15：30
場 所 （公財）長崎県国際交流協会 交流フロア
参加者数 外国人住民：2名（スリランカ1、アメリカ1）
日本人住民：7名 計9名

7) 外国人による日本語弁論大会（実行委員会方式）

県内の外国人住民の日本語学習の成果発表の場として日本語弁論大会を開催し、弁論を通じて県民と外国人住民との相互理解を深めた。また、入賞者の弁論の様子を当協会公式 Youtube 上で広く公開した。

開催日時 令和5年10月14日（土）13：30～16：00
場 所 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館 交流ラウンジ（B2F）
（長崎市平野町7-8）
出場者数 11名（ベトナム5、中国4、韓国1、オーストラリア1）
表 彰 最優秀賞 5万円、第2位 3万円、第3位 2万円、未来賞 1万円 等
副賞 航空券（オリエンタルエアブリッジ（株））、乗車券（JR九州（株））
来場者数 85名
実行委員会 外国人による日本語弁論大会実行委員会
（（公財）長崎平和推進協会、（公財）長崎県国際交流協会）

8) 長崎県災害多言語支援センターの設置

台風の接近に伴い長崎県災害対策本部は設置されたが、長崎県災害多言語支援センターを立ち上げるまでには至らなかった。

9) 外国人住民参加・協働支援事業

上記 1) 多文化共生・国際理解講座で、「外国人と日本人と一緒に学ぶ地震・台風・防災グッズ」をテーマとして長崎市の防災部局やまちづくり部局の協力のもとに事業開催を企画したが、事業の熟度・難度の観点から、今年度は開催を見送った。

B. 国際交流・国際協力の推進

1) 草の根国際交流支援事業

（1）地域連携促進事業（国際交流スタート支援）

国際交流イベントを初めて実施する民間国際交流団体を支援するために、2団体に助成金 合計 195,110 円を交付した。

団 体 名	内 容	助成金額（円）
ルナ de 国際交流	ポレポレキャラバン 2023 in 森岳酒蔵 Luna Base	99,750
特定非営利活動法人 conpeito	しめ縄をつくろう～日本文化をテーマとした国際交流ワークショップ～	95,360

（２）国際交流団体支援事業（草の根国際交流支援）

地域で活動する民間国際交流団体を支援するために、2 団体に助成金 合計 180,621 円を交付した。

団 体 名	内 容	助成金額（円）
長崎「国際交流塾」/ 東山手「地球館」	東山手「地球館」開館 26th Anniversary	80,621
在長崎ベトナム人協会	2024 年在長崎ベトナム旧正月フェスティバル	100,000

２）ながさき国際協力・交流フェスティバル

地域の国際交流の担い手となる民間国際交流・国際協力団体のネットワーク化を進めるとともに、国際交流・国際協力活動のすそ野を広げるため、各団体が連携して「第 25 回ながさき国際協力・交流フェスティバル」を開催した。

開催日時 令和 5 年 10 月 29 日（日）11：00～16：00
 場 所 長崎県庁 1 階 エントランスホール他（長崎市尾上町 3-1）
 参加団体 31 団体（39 ブース）※重複参加あり
 来場者数 約 2,300 名
 内 容 国際協力・交流団体等の活動展示、フリーマーケット、フェアトレード製品・海外手工芸品等の展示販売、世界の楽器、日本文化体験ブース、外国の料理などの販売、団体の活動にちなんだクイズ等

３）日本語及び外国語広報誌の発行（ホームページにも掲載）

（１）日本語「なびあ」の発行

県内の様々な国際交流・国際協力の活動等を収集し広報誌を発行して、県民の国際交流、国際協力活動への理解とイベントへの参加促進を図った。（4 回発行）

発行部数 2,400 部（600 部×4 回）
 送付先数 281 か所（県内市町、公民館、図書館、県内外国際交流団体、賛助会員など）

(2) 外国語「NAPIA」の発行

県内の外国人住民や短期滞在外国人を対象とした広報誌を発行し、本県の社会文化の紹介や生活情報などを提供して、地域理解の促進に努めた。(4回発行)

発行部数 英語版・中国語版・韓国語版・ベトナム語版 各 1,360 部
(340 部×4 回)

送付先数 118 か所(県内市町、公民館、図書館、大学、国際交流団体、九州各県国際交流協会、福岡入国管理局長崎出張所、外国人技能実習生の監理団体、特定技能外国人登録支援機関など)

4) ホームページ及び公式 Facebook ページによる情報提供

ホームページによる情報提供

国際交流・国際協力に関する様々な情報の収集や提供を行うとともに、当協会が主催する、外国人による日本語弁論大会、国際交流・多文化共生促進事業、CIR と話そうなどの各種国際交流事業をはじめ、県内の国際交流・国際協力団体等が主催する各種イベントや講座等に関する情報を掲載した。

令和 5 年度は、合計で 49,180 件のアクセスがあった。

ホームページアクセス件数(月別)

令和 5 年 4 月	4,327	令和 5 年 10 月	4,603
〃 5 月	4,237	〃 11 月	4,045
〃 6 月	4,663	〃 12 月	3,518
〃 7 月	4,253	令和 6 年 1 月	3,745
〃 8 月	4,008	〃 2 月	4,095
〃 9 月	3,903	〃 3 月	3,783

公式 Facebook ページによる情報提供

公式 Facebook ページにより、国際交流・国際協力・多文化共生に関する情報発信を行った。

令和 5 年度末 Facebook ページ フォロワー数 855 件

令和 5 年度末 Facebook ページ「いいね」数 697 件

5) 諸外国との交流事業

財団法人釜山広域市国際交流財団との交流など諸外国との直接の交流は実施しなかった。

6) 交流フロアの運営・相談業務

国際交流、国際協力や海外留学などに関する様々な情報を収集し、メールによる情報提供・相談も含め、利用者への情報提供・相談業務を行った。

令和 5 年度 交流フロア来館者数 1,492 名

7) ダイレクトリーの発行

県内における国際交流活動の活性化、市民参加の促進を目的としてデータベース化した国際交流・協力団体等の活動内容をまとめたダイレクトリーについて、希望があった団体の情報についてホームページで公開した。

C. 国際人材の育成

1) ボランティア登録・育成事業

(1) ホームステイ及びホームビジットの受入・交流事業

登録家庭総数 8 家庭 (単位：家庭)

市町別	長崎市	大村市	雲仙市	時津町
登録家庭数	4	2	1	1

令和5年度 幹旋件数 3 件 (受入家庭 5 家庭)

(2) 通訳・翻訳ボランティアの登録・派遣事業

令和5年度 新規登録者数 11 名

登録者数 55 名

登録者延べ数 64 名 (複数言語の登録者あり) (単位：登録者数)

英語	中国語	韓国語	スペイン語	イタリア語	フランス語	ドイツ語
48	5	2	3	1	1	1
ウクライナ語	ロシア語					
1	2					

- ・外国人から、外国語による観光ガイドの依頼があり、当協会の通訳ボランティアを派遣した。

令和5年度 幹旋件数 26 件

- ・長崎港クルーズ客船受入委員会から依頼があり、松ヶ枝国際ターミナルのインフォメーションデスクにおいて当協会登録の通訳ボランティアが活動を行った。

令和5年度 通訳ガイド従事者数 38 件 延べ141 名

(3) 通訳ボランティアステップアップセミナーの開催

当協会に登録している通訳ボランティアの観光ガイドの技術力や語学力を磨くためのステップアップセミナーを開催した。

開催日時 令和6年2月17日(土) 13:00～15:20

場 所 長崎歴史文化博物館 講座室及び2階常設展

講 師 (第一部)長崎県長崎学アドバイザー

本馬 貞夫 氏

(第二部)長崎歴史文化博物館職員

ヴァレンティーナ・オディーノ 氏

参加者数 19 名

(4) 災害時多言語ボランティア養成講座の開催

当協会登録の災害時多言語ボランティア、県・市町職員及び県内国際交流団体等を対象に、災害多言語支援センター及び災害時多言語ボランティアの役割や、言葉の壁などにより災害弱者になりがちな外国人への対応を学ぶ講座を開催した。

開催日時 令和 6 年 2 月 19 日(月) 13:15～16:30

場 所 長崎県大波止ビル 7 階会議室

講 師 (一財)熊本市国際交流振興事業団

事務局長 勝谷 知美 氏

参加者数 災害時多言語ボランティア、県市町国際担当職員、
県内国際交流団体職員など 計 28 名

(5) 業務支援ボランティアの活動

業務支援ボランティアとして、主に当協会の交流フロアにおいて来館者への対応、情報収集及び提供、事業サポートなどに協力いただいた。

業務支援ボランティア 8 名

(出身国: 日本、マレーシア、ベトナム、ニュージーランド、アルゼンチン)

2) 語学講座

令和 5 年 4 月から令和 6 年 3 月までの水曜日 16:00 から 17:00 に、当協会の交流フロアで、韓国・オーストラリア・中国出身の長崎県国際交流員による「CIR (国際交流員) と話そう!」を実施し、196 名の参加者があった。

D. 会員に関する事項

賛 助 会 員	令和 4 年度	令和 5 年度	増減
法 人	5	5	0
移住家族	2	1	▲1
個 人	24	24	0

E. 会議に関する事項

区分	開催年月日	議事事項	結果
第 23 回理事会	令和 5 年 5 月 23 日	・令和 4 年度事業報告 ・令和 4 年度決算報告 ・公益財団法人長崎県国際交流協会第 12 回定時評議員会の招集(案)について	原案通り承認
第 12 回評議員会	令和 5 年 6 月 21 日	・令和4年度事業報告承認の件 ・令和4年度決算報告承認の件	原案通り承認
第 24 回理事会	令和 6 年 3 月 12 日	・令和 6 年度事業計画(案) ・令和 6 年度収支予算(案) ・施設確保基金積立資産の取り崩しについて ・日韓友好交流促進事業基金積立資産の設立目的の解除と廃止について ・公益財団法人長崎県国際交流協会就業規程の改正について	原案通り承認
臨時理事会	令和 6 年 3 月 30 日 (書面決議)	・臨時評議員会の開催について ・公益財団法人長崎県国際交流協会理事及び評議員候補者の決定(案)について	原案通り承認
臨時評議員会	令和 6 年 3 月 31 日 (書面決議)	・公益財団法人長崎県国際交流協会理事及び評議員の選任(案)について	原案通り承認